



↑お花の配布とともに困ったことはないか、お聞きしました

「おしゃべりサロン南郷」



長く家から出られない方は、お友達とお話しすることができなかったよ
うで、お宅を訪問すると「久しぶりに話せたよ」

皆さんの反応は？

昨年7月頃に広陵町社会福祉協議会から「地域でサロンに参加できない方へお花を配ってはどうか」という提案に賛同し、サロンの運営者が手分けして、コロナ禍で外出できない方を中心にお宅を訪問しました。

きっかけは？

コロナ禍にもかかわらず、地域の絆を絶やさないようにと南郷区で活動されているおしゃべりサロン南郷にお話を伺いました。



↑サロンを運営する皆さん

「笑顔になれるね」と大喜びで歓迎してもらいました。
特に女性はお花の配布を喜んでいただき、早速お庭や玄関先に植え替えをしているようです。

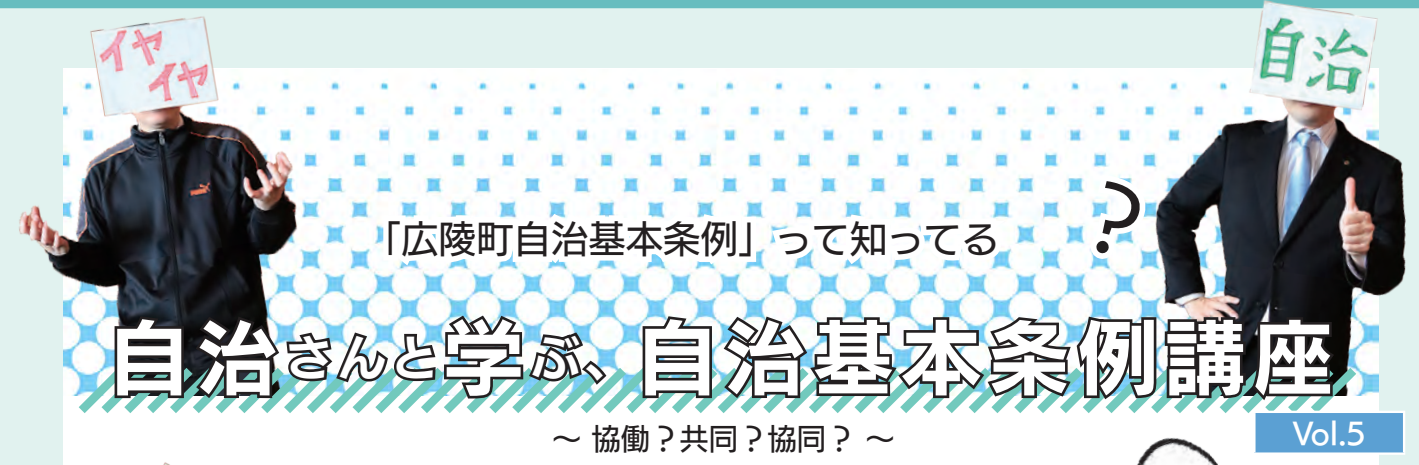
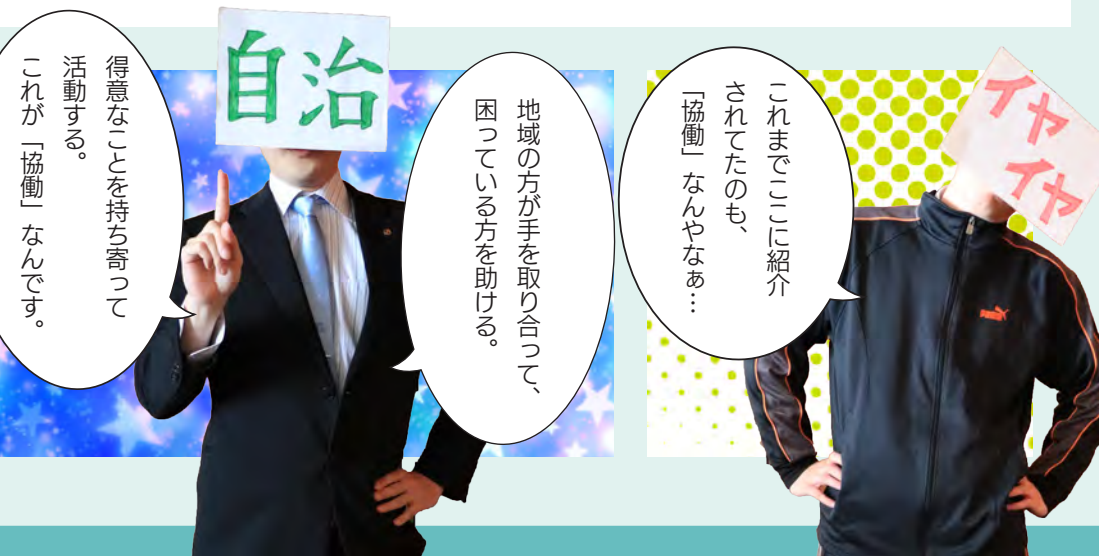
コロナ禍はまだ続いています

確かに、まだ外出が難

しい方もおられます。ですが、近くの人と話すことや、少し散歩したり、外出したりすることは、心身ともに元気の源です。
私たちはサロンの場を用意し、おしゃべりしたい皆さんをいつでも笑顔でお迎えできるように続けていきたいと思っています。



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。



自治基本条例では「協働」を使います！



協働

それぞれの得意分野で協力し合う



共同

同じ条件で使う
例：共同墓地、共同機器



協同

ともに力と心を合わせる
例：農業協同組合、生活協同組合

共通点

ともに力と心を合わせること

協働のポイント

主体的、自発的な活動と一緒にやる時に使います。